社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和08年01月23日

計画の名称	八戸市における津波に強いまちづくりの推進（防災・安全）													
計画の期間	令和０８年度　～　令和１２年度　(5年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	八戸市													
計画の目標	国や県が公表した日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震が発生した場合の被害想定をふまえ、令和４年11月に改定した八戸市津波避難計画において、津波避難困難地域が従前に比べて3.5倍に拡大したことから、津波避難困難地域を解消するため、「八戸市津波避難避難施設の整備等に関する基本方針」に基づき、根岸地区において避難路及び津波避難タワー（計２施設）、下長地区において津波避難タワー、津波避難ビル及び避難路（計３施設）、大館地区において津波避難施設（１施設）の整備をそれぞれ進めるとともに、これらの施設を活用した避難訓練、日頃からの周知、啓発を行い、市民等が迅速かつ確実に避難することを可能にすることで、災害に強いまちづくりを推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,804	A	1,804	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8当初		R12末
1	想定最大規模の日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震が発生した場合の八戸市内における津波避難困難者数の解消			
	八戸市根岸地区・下長地区・大館地区に津波避難施設等を整備することによる避難困難者の状況 八戸市根岸地区・下長地区・大館地区における避難困難者数 － 本計画での地区公共施設等整備による同地区内の避難困難者の解消人口	4497人	人	3100人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
八戸圏域8市町村国土強靱化地域計画に基づき実施される事業　【根岸地区】津波避難タワー１施設、避難路１箇所　【下長地区】津波避難タワー１施設、津波避難ビル１施設、避難路１箇所　【大館地区】津波避難施設１施設												

案件番号：　0000713004

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R08	R09	R10	R11	R12	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	八戸市	直接	八戸市	－	－	地区公共施設等整備（根岸地区・下長地区・大館地区）	津波避難施設等の整備（津波避難タワー２施設、津波避難ビル１施設、避難路２施設、津波避難施設１施設）	八戸市	■	■	■	■	■	1,804		－
		2/3																	
											小計						1,804		
											合計						1,804		